

項目		説明
試料・情報 の利 用目的 及び 利用方 法	研究課題名	術前化学療法後の胃癌ステージ分類(yypStage)の有用性
	研究目的	胃癌のステージ分類は胃癌取り扱い規約により規定されており、最終的に病理診断により各ステージ(以下:pStage)に分類されます。また pStageII の一部と pStageIII は ACTS-GS 試験、CLASSIC 試験、JACCRO GC-07 試験に基づき、適切な術後補助化学療法が選択されています。一方、術前化学療法を施行された胃癌の術後病理ステージ分類(以下:yypStage)による予後はいまだ明らかではありません。また術前化学療法後の術後補助化学療法の適応は yypStage 分類を pStage 分類と同様に扱い選択されることが多いですが、いまだ確立されていません。今回、当院で胃切除が施行された胃癌患者様を、術前化学療法を受けた群と受けていない群の 2 群に分け長期成績について比較します。
	研究対象者	1986 年 3 月から 2019 年 11 月の間に、当院で胃腺癌に対し胃切除術を施行された患者様。
	研究期間	西 暦 2021 年 3 月 29 日～西 暦 2023 年 3 月 31 日
利用する試料・情報の項目 (チェック[X]が入った項目を利用します)	<input type="checkbox"/> 血液 <input type="checkbox"/> だ液 <input checked="" type="checkbox"/> 臨床検査データ <input type="checkbox"/> 病理組織 <input type="checkbox"/> 排泄物(尿・便) <input type="checkbox"/> その他(記載して下さい) <input type="checkbox"/> 毛髪 <input checked="" type="checkbox"/> 診療記録	
試料・情報の管理についての責任者	当センター 公盛啓介	
試料・情報を利用する者の範囲	当センターでの実施診療科/部局等	消化器外科
	共同研究の場合、共同研究機関および各施設での研究責任者	特記事項はありません。